



2019年12月10日
JR東日本長野支社

下諏訪駅をリニューアルします

中央線下諏訪駅は現駅舎になってから20年が経過し老朽化していることから、お客さまがより快適にご利用いただけるように駅舎のリニューアル工事をを行います。

1 完成予定

2020年3月末頃

2 コンセプト

【外観】

下諏訪（旧中山道）の宿場の町並みにみられる黒の木目調をベースに整備

御柱祭をイメージして、建物の前面に造作の柱を設置

温泉街の足湯の空間をイメージした縁側通路と垂れ壁

【コンコース】

下諏訪老舗の商家である伏見屋邸の空間をイメージした、外部と内部を結ぶ土間調の空間

【待合室】

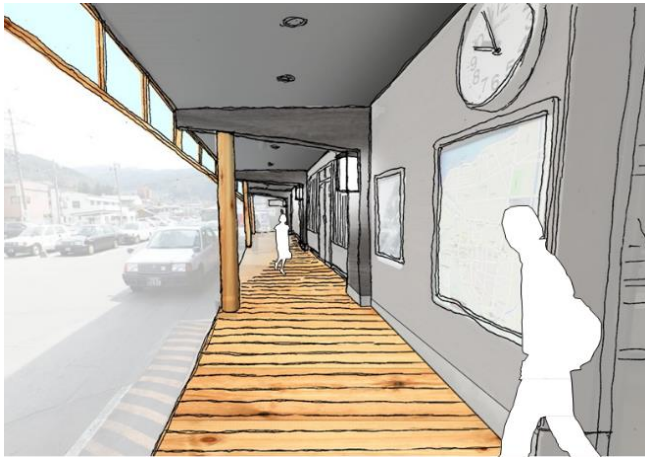
伏見屋邸にみられる囲炉裏をイメージしたベンチを整備し、落ち着いた空間

3 イメージ

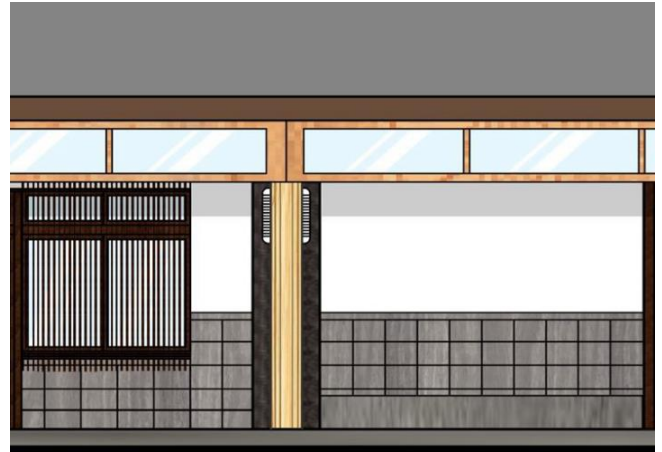
（外観）



(駅前広場側通路)



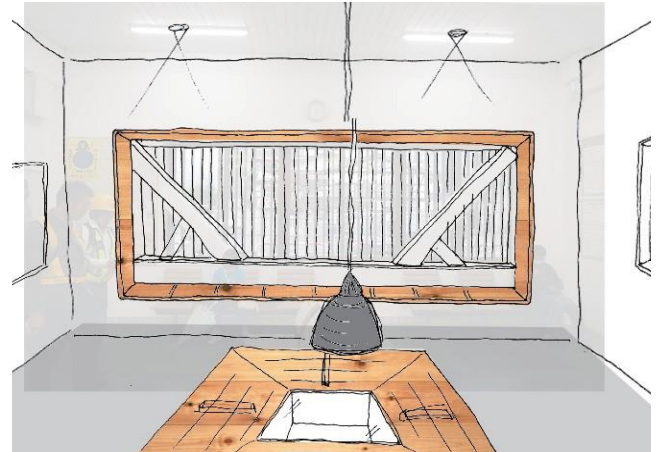
(駅舎外壁)



(コンコース)



(待合室)



4 下諏訪駅の概要

- (1) 住 所 長野県諏訪郡下諏訪町広瀬町 5317
- (2) 駅の開業日 1905年11月25日
- (3) 駅舎改築 1950年、1963年、1998年
現駅舎の完成は1998年
- (4) 建物面積 592.7㎡
- (5) 乗車人員 2,049人/日(2018年)